

2006年4月5日

広報リリース

各位

KHB東日本放送

地上デジタル放送の繰り上げスタートについて

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私共では地上デジタル放送（本放送）の開始予定を本年7月1日として準備を進めてまいりました。3月11日にデジタルマスターへの切り替えを行い、5月1日からは試験放送開始という運びとなっております。

おかげさまで順調に準備が進んでおりますので、1日でも早く本放送をスタートし、県民の皆様のご要望に応えるべく、予定を早め6月18日(日)に繰り上げて開始することにいたしました。

この日は日本中が注目するFIFAワールドカップの「日本対クロアチア」戦が行なわれる日です。テレビ朝日系列がその放送権を獲得しておりますので、宮城県民の皆様には迫力あるデジタル画面で熱闘ぶりをご覧いただくことが私共の責務と考えました。

また、ワールドカップをきっかけに家庭におけるデジタル受像機の普及も一層加速することと存じます。宮城県民の皆様の期待に応えるとともに、弊社の地上デジタル放送の繰り上げスタートがデジタル受像機普及のスピードアップに少しでも貢献できればと考えております。

なお、KHBでは「イイコト・エンタ」というステーションコンセプトの下に、これからも楽しくて（エンターテイメント）役に立つ（イイコト）コンテンツをお届けしてまいります。デジタル放送に関しては「ハートフル・デジタル」を合言葉に、デジタル技術を駆使してふるさと宮城の魅力を再発見し、地域文化の活性化に役立つ番組を放送してまいります。

敬具

